

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成21年>>

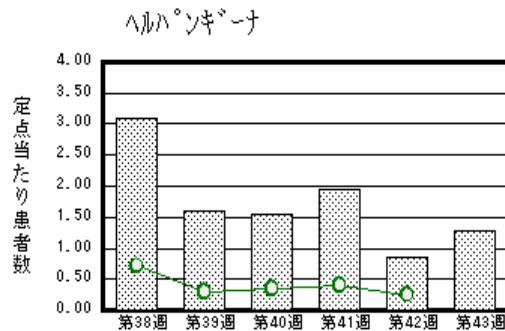
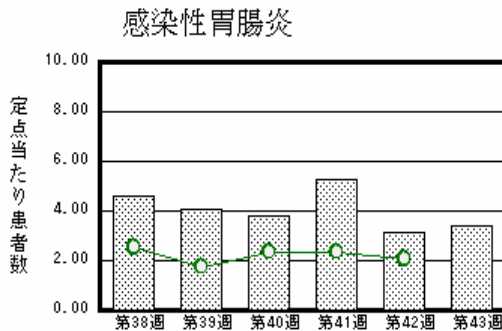
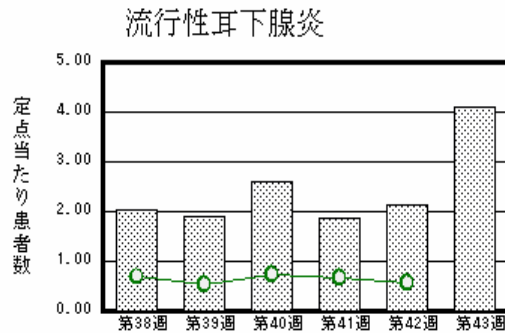
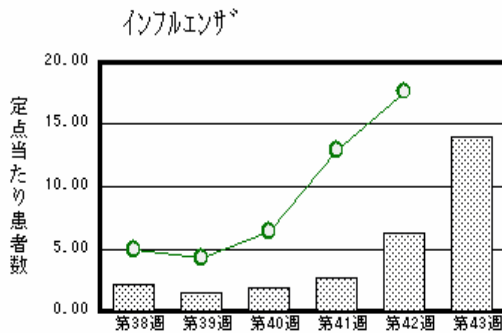
<週報> 第43週 (平成21年10月19日～10月25日)

発行日：平成21年10月28日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ448名(14.00名) 流行性耳下腺炎90名(4.09名) 感染性胃腸炎75名(3.41名) ヘルパンギーナ28名(1.27名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎20名(0.91名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(448名) 流行性耳下腺炎(90名) 感染性胃腸炎(75名) ヘルパンギーナ(28名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(20名)
3. 【インフルエンザ】報告数は448名です。定点当たり報告数は増加しました(6.09名 14.00名)。地域別にみると、奥越地区30.67名、福井地区19.00名、坂井地区12.33名、丹南地区10.38名、二州地区4.25名、若狭地区3.33名の順となっています。
4. 【流行性耳下腺炎】報告数は90名です。定点当たり報告数は増加しました(2.14名 4.09名)。地域別にみると、福井地区7.29名、丹南地区4.20名、坂井地区4.00名、奥越地区2.00名、二州地区0.67名の順となっています。
5. 【感染性胃腸炎】報告数は75名です。定点当たり報告数は増加しました(3.14名 3.41名)。地域別にみると、二州地区5.67名、福井地区4.57名、丹南地区3.20名、坂井地区2.67名、奥越地区1.00名の順となっています。
6. 【ヘルパンギーナ】報告数は28名です。定点当たり報告数は増加しました(0.86名 1.27名)。地域別にみると、丹南地区2.80名、坂井地区1.33名、福井地区1.00名、二州地区1.00名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2009年第41週号(10月5日～10月11日)要点

発生動向総覧	<第41週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した / その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第41週の定点当たり報告数は12.92となり、前週の値よりも大きく増加した
病原体情報	インフルエンザウイルス2009年5～10月 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2009年
速報	インフルエンザA(H1N1) pdmによる急性脳症
海外感染症情報	パンデミック(H1N1)2009 短報: no.12 - 抗ウイルス薬と耐性能獲得の危険性、no.13 - 重症患者の臨床像
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成21年 第43週 平成21年10月19日(月) ~ 平成21年10月25日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(42週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	209 19.00	37 12.33	17 4.25	10 3.33	92 30.67	83 10.38	448 14.00	195 6.09	84976 17.65
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	1 0.14						1 0.05		548 0.18
	咽頭結膜熱	1 0.14				4 2.00		5 0.23	2 0.09	219 0.07
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	2 0.29	3 1.00	1 0.33		2 1.00	12 2.40	20 0.91	22 1.00	1990 0.65
	感染性胃腸炎	32 4.57	8 2.67	17 5.67		2 1.00	16 3.20	75 3.41	69 3.14	6260 2.06
	水痘	5 0.71		2 0.67			5 1.00	12 0.55	10 0.45	1629 0.54
	手足口病			5 1.67		2 1.00	5 1.00	12 0.55	19 0.86	1657 0.55
	伝染性紅斑									184 0.06
	突発性発しん	5 0.71		2 0.67		1 0.50	1 0.20	9 0.41	13 0.59	1536 0.51
	百日咳						2 0.40	2 0.09	2 0.09	57 0.02
	ヘルパンギーナ	7 1.00	4 1.33	3 1.00				14 2.80	19 0.86	764 0.25
流行性耳下腺 炎	51 7.29	12 4.00	2 0.67		4 2.00	21 4.20	90 4.09	47 2.14	1694 0.56	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				10 0.01
	流行性角結膜 炎								1 0.33	241 0.36
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		6 0.01
	無菌性髄膜炎									10 0.02
	マイコプラズマ肺 炎		*						1 0.17	156 0.34
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									13 0.03

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成21年第43週 平成21年10月19日(月)～平成21年10月25日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			1					2	1		～5ヶ月							
～11ヶ月	3	～11ヶ月		1		10	1			4		1	1	～11ヶ月							
1歳	9	1歳		3		8	2	8		4		4	9	1歳							
2歳	11	2歳		1	4	13	2	1		1		6	11	2歳							
3歳	11	3歳			3	10	1	2				6	14	3歳							
4歳	24	4歳			2	7	3	1				3	19	4歳							
5歳	22	5歳			4	2	2					5	18	5歳							
6歳	17	6歳			3	5						2	7	6歳							
7歳	22	7歳				4							7	7歳							
8歳	31	8歳				1							1	8歳							
9歳	32	9歳			2	2							1	9歳							
10～14歳	181	10～14歳			2	9	1						1	10～14歳							
15～19歳	30	15～19歳												15～19歳							
20～29歳	13	20歳以上				3							1	20～29歳							
30～39歳	18													30～39歳							
40～49歳	11													40～49歳			1				
50～59歳	5													50～59歳							
60～69歳	3													60～69歳							
70～79歳	3													70歳以上							
80歳以上	2																				
合計	448	合計	1	5	20	75	12	12		9	2	28	90	合計			1				
前期計	195	前期計		2	22	69	10	19		13	2	19	47	前期計		1				1	
当期間/前期	2.3	当期間/前期	***	2.5	0.91	1.09	1.2	0.63	***	0.69	1	1.47	1.91	当期間/前期	***		***	***		***	
増減数	253	増減数	1	3	-2	6	2	-7		-4		9	43	増減数		-1	1			-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき